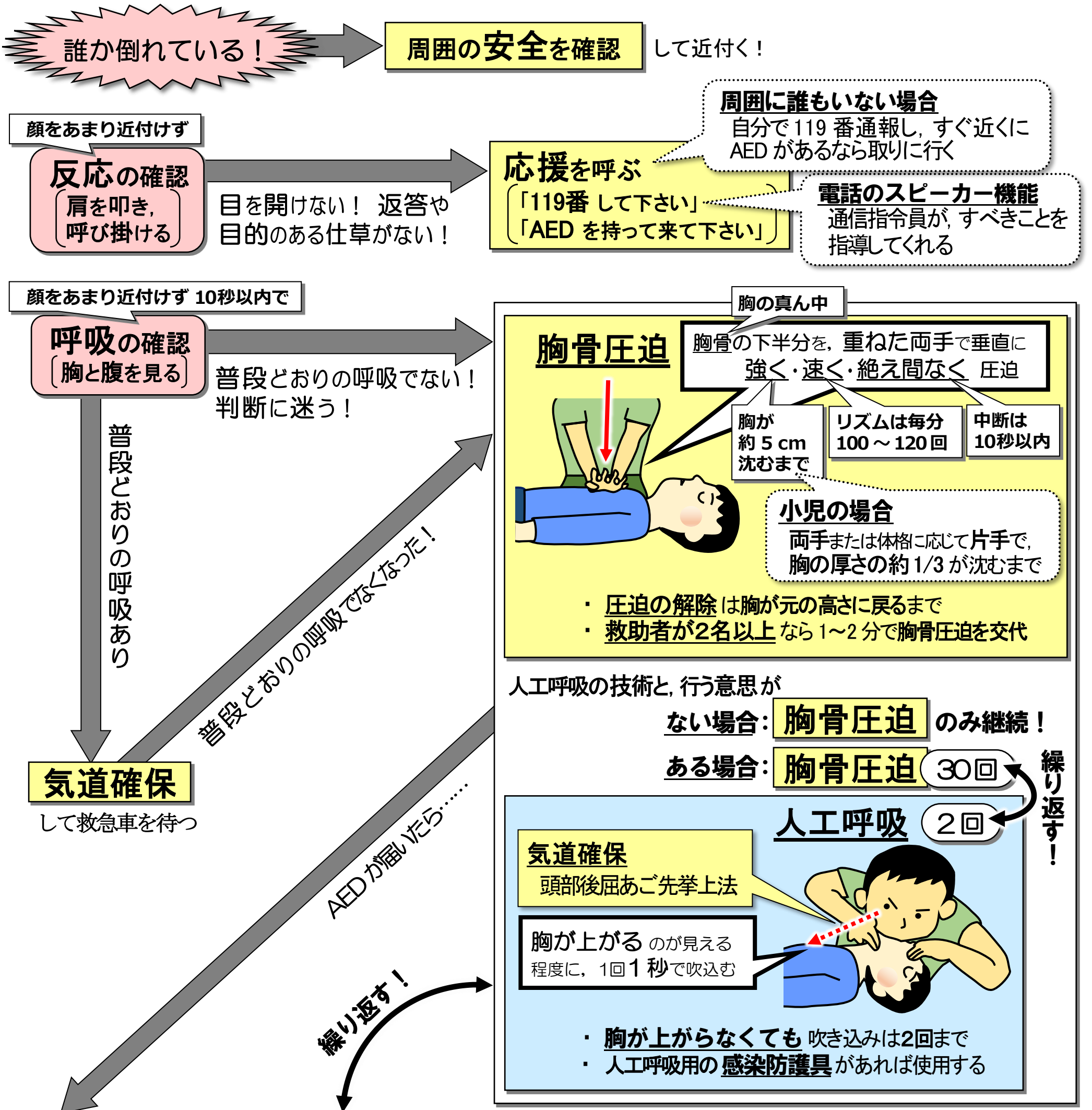


心肺蘇生法（1歳～成人）



AED 操作

離れて！

- ・ AEDを準備する間もできるだけ胸骨圧迫を続ける！
- ・ 心電図解析や電気ショックの際は、誰も傷病者の体に触れない！

- 心肺蘇生を中止するのは**
- ★ 救急隊員と交代したとき
(交代するまでは、中断せず継続！)
 - ★ 普段どおりの呼吸、呼び掛けへの反応、目的のある仕草が認められたとき
(AEDの電極パッドや電源は、そのままにして救急車を待つ)

AED操作

いくつかの機種がありますが、同じような操作手順です。
電源を入れると、音声メッセージと点滅ランプで、
実施すべきことを指示してくれます。

① 電源を入れる

電源ボタンを押すタイプ

フタを開けると 自動で電源が入るタイプ

② 電極パッドを貼る

しっかり肌に密着させて

コネクタを ランプが点滅するソケットに 差し込む

心電図の解析があり、
ボタンを押す指示の
メッセージが出たら...

③ ショックボタンを押す

音声メッセージの例

「ショックが必要です。充電しています……ボタンを押して下さい」
「ショックは不要です」

誰も傷病者に触れていない
ことを確認してから…

ショックボタン を押します。

ただちに **胸骨圧迫** を再開します。

AEDは2分おきに 自動的に
心電図解析を行います。

注意: 電極パッドあるいはモード切替スイッチ

傷病者が { 小学生以上 ⇨ 小学生~大人用パッド (通常モード)
未就学児 ⇨ 未就学児用パッド (未就学児用モード)

なければ入っているパッドを使用!

注: 小学生以上に、未就学児用は使用しない!

胸に { 水や汗 ⇨ 拭く! (タオル等で)
貼り薬 ⇨ 剥がす! (肌に残った薬剤は拭き取る)
埋め込まれた医療器具 ⇨ 出っ張りを避けて
パッドを貼る!
下着 ⇨ ずらして貼る! (人目にさらされないよう配慮)